



PRESS RELEASE (2019/11/26)

令和元年度 九州大学バリアフリーシンポジウムシリーズ 第4回『ひとり空間のバリアフリー』開催のお知らせ

本学では、領域を横断した教員で構成する「九州大学キャンパスバリアフリー検討研究会」を発足し、大学キャンパスをフィールドに、障害当事者とともに共生社会のモデルとなる環境づくりを進めています。研究会は、先進的な取組みを社会と共有し、開かれた議論の場を設けることを目的として、令和元年度は全6回のシンポジウムシリーズを予定しており、第4回目となるテーマ『ひとり空間のバリアフリー』を11月30日(土)に開催します。

発達障害という概念が社会に広まり、大学キャンパスにおいて発達障害者に対する適切かつ合理的配慮の提供が求められています。発達障害者がリフレッシュや、物事に集中する時間を過ごす「ひとり空間」のニーズが高まっていますが、十分に当事者に寄り添った空間の提供は、まだ道半ばです。シンポジウムでは、あらためて発達障害という状態を知り、空間的環境でどのような支援ができるのか考えます。今回は、建築計画学を専門とし、人間の心理や行動に基づく建築・都市空間の計画理論に取り組んでこられた元東京大学建築学専攻教授であり、東京大学バリアフリー支援室本郷支所長を務められた西出和彦氏を招き、話題提供をいただきます。その後、発達障害や建築・都市を専門に理論研究と実践に取り組む九州大学キャンパスバリアフリー検討研究会のメンバーとともにクロストークを開催し、ひとり空間の可能性について考えます。

取材をご希望の方は11月29日(金)の正午までに、下記に記載のお問合せ連絡先へお申込みください。

◆令和元年度 九州大学バリアフリーシンポジウムシリーズ

第4回 『ひとり空間のバリアフリー』精神障害・発達障害のバリアフリー

日時：令和元年11月30日(土) 13:30~15:00 (13:30開場)

場所：伊都キャンパス 伊都ゲストハウス多目的ホール

定員：80名

参加費：無料

参加申込み締切：令和元年11月29日(金)正午

<話題提供>

西出 和彦 前東京大学バリアフリー支援室本郷支所長

<クロストーク登壇者>

西出 和彦 前掲

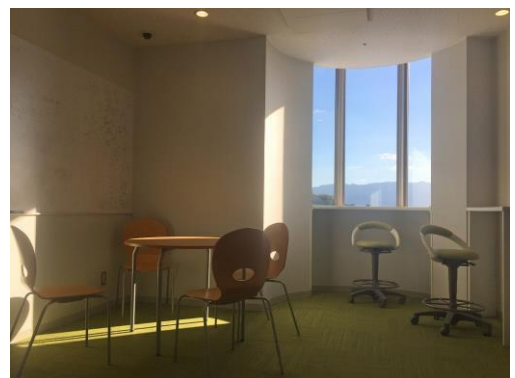
田中 真理 九州大学基幹教育院 教授

鶴飼 哲矢 九州大学芸術工学研究院 准教授

鶴崎 直樹 九州大学人間環境学研究院 准教授

横田 晋務 九州大学基幹教育院 准教授

羽野 暁 九州大学キャンパスライフ健康支援センター 特任助教



九州大学キャンパスバリアフリー検討研究会ウェブサイト [<https://barrierfreelab.amebaownd.com/>]]

【お問い合わせ】 キャンパスバリアフリー検討研究会 羽野暁
電話：092-802-3436 FAX:092-802-3435
Mail: hano.satoshi.557@m.kyushu-u.ac.jp